

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」古川校		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 14日		2026年 3月 2日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2026年 2月 14日		2026年 3月 2日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもは通所を楽しみにしていますか。	一貫性のある支援を意識しつつ、前回できるようになったことや新たに見えてきた課題を職員間で共有し、次回の支援内容に反映しております。活動内容や課題設定に変化を持たせることで、ご利用者が飽きずに意欲的に取り組めるよう工夫しております。	一人ひとりの様子や変化に気づき、利用者様の「いま」に即した個別支援を提供させていただきます。引き続き楽しく通っていただけるよう、丁寧な支援と環境づくりを継続してまいります。
2	事業所の支援に満足していますか。	利用者様の状況を把握し、ニーズに即した支援内容を提供させていただいております。支援の進捗を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直しながら、より効果的な支援を提供できるよう引き続き努めて参ります。	今後もこまめな情報共有の場を設けていきます。保護者様からのお話を丁寧に伺いながら、アセスメントの内容や日々の支援の様子を踏まえて支援内容の充実を図ります。
3	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	職員全員が定期的に研修を受けるとともに、専門職員から直接指導を受けるなど、利用者様に最適な支援を提供できるよう日々努めております。	保護者様との情報共有だけでなく、園や関係機関との連携を図り、集団での様子と個別での様子を踏まえた支援を提供させていただけたらと思います。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	現在は、保護者様からのニーズやお子様一人ひとりの特性・発達段階を踏まえ、無理のない支援を優先しているため、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や地域の他のこどもたちとの活動は実施していない状況となります。	保護者様のご要望に応じて支援内容を検討するとともに、事業所内では小集団療育やペア療育を実施し、別地域のお子様との交流療育を実施予定となります。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12月開所のため、現時点では開催できておりませんでした。	保護者様向けの研修や、利用者が参加できるイベント等についても情報提供を行い、必要な支援提供を行えるよう努めてまいります。
3	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	ホームページやSNS、通じて周知を行っていましたが、情報の伝達方法や頻度に課題があり、十分に周知できていない状況がございました。	ホームページやInstagram、LINE等のSNSを使用し、活動内容や空き状況、イベントなどの情報を発信させていただいております。また、ホームページで自己評価結果を公表しております。事業所内のお知らせスペースも活用し、利用者様・保護者様に分かりやすく確実な情報提供ができるよう改善に努めて参ります。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どものサポート教室「クラ・ゼミ」古川校

公表日 2026年 3月 14日

利用児童数 7

回収数 7

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	5	1	0	0		法令に遵守したスペースを確保しております安心して活動に取り組めるよう、ご利用者様に合わせた環境設定や工夫を継続してまいります。ご不明点がございましたらお気軽にお声がけください。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	6	0	0	0		法令で定められた配置基準を満たした体制を整えており、利用者様一人ひとりに応じた発達段階や支援ニーズに応じた個別支援を行えるよう配慮しております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	5	1	0	0		設備等に問題がない日々点検を行い、安全な環境の維持、提供に努めております。ご不明な点やご質問がございましたらお気軽にお声がけください。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6	0	0	0		清掃や環境整備を徹底し、利用者様が清潔で心地よい環境づくりを心掛けております。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6	0	0	0	困り感を相談してすぐに専門的な助言がいただいているので嬉しいです。	職員全員が定期的に研修を受けるとともに、専門職員から直接指導を受けるなど、利用者様に最適な支援を提供できるよう日々努めております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	6	0	0	0		支援内容は定期的に見直しを行い、プログラムの更新や調整に努めております。お子様に適した支援を提供できるよう引き続き取り組んでまいります。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	6	0	0	0		支援計画作成にあたり、利用者様の発達段階や状況を把握し、保護者様と話し合い、職員間でも情報共有を行いながら作成させていただいております。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5	0	0	1		利用者様の個別のニーズに応じた支援計画、支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援の進捗を定期的にも評価し、必要に応じて計画を見直ししながら、より効果的な支援を提供できるよう引き続き努めてまいります。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0		個別支援計画をもとに、支援の進捗や成果については、職員全員が定期的に確認し、必要に応じて計画を見直ししながら、常に最適な支援の提供に努めております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	6	0	0	0		利用者様の興味や成長に合わせてプログラム内容を柔軟に見直し、楽しみながら取り組めるよう心掛けております。
	11 保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	2	1	0	2	個別療育のため、必要性は特に感じていません。	保護者様のご要望に応じて支援内容を検討するとともに、事業所内では小集団療育やペア療育を実施し、別地域のお子様との交流療育を実施予定となります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6	0	0	0		契約時に丁寧に説明するとともに、重要書類を閲覧いただけるよう下駄箱の上にファイルを設置しております。今後も、引き続き丁寧な説明に努めてまいります。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	5	1	0	0		個別計画の内容につきましては、保護者様に丁寧に説明し、共有させていただいております。今後も、利用者様の特性や発達段階に合わせて計画の作成・説明を行ってまいります。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	1	0	2		日々の支援時に、保護者様にも見学やご参加いただき、利用者様の情報やご家庭での対応方法などについて共有の場を設けております。保護者様にご参加いただける研修会などの情報提供を行ってまいります。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	6	0	0	0		支援見学やフィードバック等を通じ、職員と保護者様がごまめな情報共有を行い、利用者様の健康や発達の状況について共通理解を図っております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	1	0	1		定期的に面談機会を設け、利用者様の発達や日々の様子について共有させていただいております。今後も、保護者様と共に利用者様の成長を支え、必要なサポートを提供できるよう尽力してまいります。相談体制を整えておりますので、いつでもお気軽にご相談ください。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	5	1	0	0		引き続き、利用者様と保護者様の気持ちやニーズに寄り添いながら、支援を提供させていただきます。利用者様の成長や頑張りをご共有させていただけますと幸いです。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1	0	2	親同士の交流はありませんが、家族支援については説明を受けました。問題ありません。	保護者様向けの研修や、利用者様が参加できるイベント等についても情報提供を行い、必要な支援提供を行えるよう努めてまいります。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5	1	0	0	保護者様からのご相談やご要望につきましては、職員全体で常時共有を図っております。今後も、迅速かつ適切に対応できるよう努めてまいりますので、お気軽にお声がけください。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	6	0	0	0	利用者様や保護者様の状況に応じた意思疎通や情報伝達に配慮しております。今後も、合理的配慮の推進に努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	4	1	0	1	ホームページやInstagram、LINE等のSNSを使用し、活動内容や空き状況、イベントなどの情報を発信させていただいております。また、ホームページで自己評価結果を公表しております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	6	0	0	0	個人情報に記載された書類は、鍵付きキャビネットにて保管しております。今後も、職員全員共通理解のもと、個人情報の取り扱いには細心の注意を払ってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5	0	0	1	重要書類を開覧いただけるよう下駄箱の上に各種マニュアル等のファイルを設置しております。マニュアルや訓練の報告書など、皆様によりご覧いただけるよう、周知に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1	0	0	個別療育で療育時間は1時間ほどのため、その時間内で訓練をしたことはまだないですが、避難場所などの周知は受けています。問題ありません。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	0	0	0	施設内外での安全対策や緊急時の対応手順については、職員全員で共有し、定期的に確認、訓練を行っております。今後も、安全計画等について保護者の皆さまへ分かりやすく周知できるよう努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	1	0	0	事故等が発生した際には、速やかにご連絡を差し上げ、事故の状況や対応について契約時にご説明させていただいております。また、事故防止委員会や事業所内会議において改善策を検討し、再発防止に向けた取り組みを継続して行っております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6	0	0	0	引き続き、利用者様が安心して過ごせる環境づくりを大切に、日々の活動内容や支援方法について工夫しながら支援を提供させていただきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6	0	0	0	毎回楽しみにしているようで「今度先生に言わない」と日常生活でもよく出てきます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6	0	0	0	大満足です。子どもが楽しく支援を受けている様子が見られてクラゼミさんにお世話になれて良かったと思っています。
							高取な場面を共有くださり、ありがとうございます。職員一同も、利用者様や保護者様にお会いできることを楽しみにしております。引き続き安心できる環境づくりと楽しく通っていただけるよう支援内容を工夫してまいります。
							温かいお言葉ありがとうございます。保護者様や利用者様からいただく言葉が大変励みになります。ニーズや発達に適切な支援が提供できるよう、精進してまいります。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」古川校	公表日	2026年 3月 14日
------	---------------------	-----	--------------

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	○		法令に遵守したスペースを確保しております。	
	2	○		法令で定められた配置基準を満たした体制を整えており、利用者様一人ひとりに応じた発達段階や支援ニーズに応じた個別支援を行えるよう配慮しております。	
	3	○		設備等に問題がないか日々点検を行い、安全な環境の維持、提供に努めております。	
	4	○		清掃や環境整備を徹底し、利用者様が清潔で心地よい環境づくりを心掛けております。	
	5	○		個別のスペースを提供し、落ち着いた状態で集中したり、安心して過ごせるよう、環境設定を工夫しております。	
業務改善	6	○		ミーティングやケア会議の時間を設け、職員全体で情報共有、目標設定、振り返りを行い、より適切で継続的な支援ができるよう努めております。	
	7	○		新規事業所のため、今回の実施が初めてとなります。いただいたご意見をもとに支援内容やサービスの質の向上、業務改善に努めたいと思います。	
	8	○		ミーティングやケア会議の時間を設け、職員全体で情報共有を行っております。事業所全体で支援の方向性を揃え、より良い支援の提供に努めております。	
	9		○	現在は利用者様および同法人内の他事業所による二次評価を実施し、サービスの質の向上と改善に努めております。	第三者委員会の外部評価は現段階では実施の予定はございませんが、今後の検討課題としてまいります。
	10	○		毎月開催される法人内の定例研修に参加し、支援に必要な知識や技術の向上を図っております。今後もより良い支援の提供ができるように努めます。	
適切な支援の提供	11	○		支援プログラムを作成し、事業所ホームページにて公表しております。	
	12	○		契約時に保護者様よりアセスメントを実施したうえで個別支援計画を作成しております。一人ひとりの特性や発達状況、ニーズを把握し、保護者様同意のもとで支援を提供させていただきます。	
	13	○		支援計画作成時に会議を実施し、全職員共通認識のもとで支援目標や支援内容を検討しております。ニーズや目標に基づいた支援内容を検討し、よりよい支援の提供に努めております。	
	14	○		支援計画を共有し、支援計画に沿った支援を提供と、記録記載を実施しております。目標達成の状況や様子の変化も都度共有しながら共通理解を図っております。	
	15	○		契約時に提供させていただくアセスメントシートをもとに、利用者様の状況把握を行っております。また、全職員がいつでも確認できるツールに支援の様子を記録し、共通認識のもと、支援の質の向上に努めております。	
	16	○		利用者様一人ひとりのニーズや課題に即した支援内容を設定し、具体的な支援方法や関わり方を計画内に記載しております。	
	17	○		ミーティングやケア会議の時間を設け、職員全体で情報共有を行っております。事業所全体で支援の方向性を揃え、より良い支援の提供に努めております。	

供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	利用者様の特性や発達状況を踏まえてプログラムを作成しております。保護者様からの情報や、目標達成状況に合わせてプログラムを再検討し、無理なく楽しみながら参加できるように、活動内容を工夫しております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○	現段階では実施できておりませんが、利用者様の状況および保護者様からのニーズに応じて小集団やペア小集団の開催を検討しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	朝礼時に利用者様の状況や支援目標を共有し、チーム連携や支援の提供を行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	終礼時に利用者様の状況や保護者様からいただいた情報の共有を行っております。朝礼時の支援目標の振り返りを行い、業務改善に努めております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	全職員がいつでも確認できるツールに支援の内容、様子、課題などを記録し、共通認識のもと、支援の質の向上や改善に努めております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	12月開所のため、モニタリングはまだ未実施となっておりますが、少なくとも6か月に1回以上、保護者様との面談を実施し、利用者様の状況に合わせて支援計画の見直しを行います。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	児童発達支援管理責任者が会議等に出席し、支援内容や方針について確認・調整を行っております。また、必要に応じて担当指導員も出席し、利用者様の状況や支援の経過について具体的な情報共有を行いながら、適切な支援に繋げていきます。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	利用者様一人ひとりのニーズに応じて、医療的なサポートや福祉サービスを必要なタイミングで提供できるように、関係機関と連携を回りながら情報共有を行っております。確認した情報を支援に反映し、より適切で切れ目のない支援につなげられるよう努めております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	現時点では未実施となりますが、今後利用者様のご利用されている施設の様子見学や情報共有を行い、相互理解を図りながら支援提供ができるよう、日程調整を行います。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	現時点では未実施となりますが、関係機関との情報共有の会を設定し、切れ目のない支援や、相互理解を図りながら協力体制で支援を提供させていただきます。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。			
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。			
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。			
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○	外部研修や法人内研修等に積極的に参加させていただき、支援に必要な知識や技術の向上に努めております。また、地域の相談支援専門員さんや保健師さんと連携を図り、助言をいただきながら支援を提供させていただいております。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○	現在、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の他の利用者との積極的な活動機会は設けておりません。小集団療育やペア小集団療育を今月実施予定となります。	事業所内において小集団療育やペア療育を実施し、別地域のお子様との交流を通して、社会性やコミュニケーション力の育成に取り組んでまいります。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	支援終了後にはフィードバックの時間を設け、利用者様の様子や取り組みについて保護者様へ丁寧にお伝えできるよう努めております。また、ご要望に応じてお電話等による情報交換も行い、継続的で細やかな連携を図っております。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	12月開所のため、現時点では開催できておりませんが、保護者様向けの講演会や研修を開催し、子育てや支援に関する理解を深めていただける機会を設けていきたいと思っております。また、他法人が開催する保護者様向けの研修や、利用者様が参加できるイベント等についても情報提供を行い、必要な支援やつながりにつなげられるよう努めております。		
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	契約時に重要事項説明書の内容について丁寧に説明するとともに、事業所内においていつでも閲覧できるように設置しております。また、支援プログラムについては、支援後のフィードバック等を通して分かりやすくお伝えし、保護者様にご理解いただけるよう努めております。		
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	作成時にアセスメントさせていただき、ニーズや課題に即した計画を作成させていただきます。利用者様の意思を尊重し、適切な支援が提供できるよう努めております。		

保護者への説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		支援内容や具体的な目標について丁寧に説明したうえで、保護者様から同意をいただいております。計画に関して疑問点やご要望がある場合には、その場でお話を伺い、必要に応じて内容の修正や調整を行いながら、納得のいく支援計画となるよう努めております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		支援後のフィードバックの時間を活用し、ご家族様からのご相談に随時対応しております。また、ご要望に応じて子育てに関する悩み等についての相談や面談を実施しております。お気軽にご相談ください。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	現時点では未実施となりますが、父母の会や保護者会等の活動の一環として「講演会」や「ママカフェ」の開催を検討しております。	ご希望に応じて横のつながりの場を提供できるよう、開催の検討を行います。
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		フィードバック等を通して保護者様からいただいたご質問やご相談については、速やかに管理者へ報告する体制を整えております。職員間で情報共有を行い、迅速かつ適切な対応ができるよう努めております。	いつでも相談可能であることを周知し、気軽に相談いただける関係性を構築していきます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○		ホームページやSNSを活用し、活動内容や振り替え、追加可能日程の発信を行っております。事業所内のお知らせ掲示部分にも記載がございます。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報に記載された書類については、銀行用キヤネットにて厳重に保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末にはパスワードを設定するなど、情報管理に十分配慮した対応を行っております。今後も、個人情報の適切な取り扱いと管理の徹底に努めてまいります。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		利用者様および保護者様一人ひとりの状況や理解度に応じて、意思疎通や情報伝達の方法に配慮しております。分かりやすい説明や丁寧な対応を心がけ、安心してご相談いただける関係づくりに努めております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○		無料イベントの参加機会を設け、地域の方との交流や情報共有を行っております。	地域団体や自治会との連携を深めながら、事業所の存在や活動について地域住民の皆様にも認知していただけるよう努めてまいります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		各種マニュアルを策定し、職員への研修や訓練を定期的にも実施しております。また、マニュアルについては保護者様にもご覧いただけるよう、事業所内に設置し、内容の周知に努めております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		各種マニュアルを策定し、避難訓練を定期的にも実施しております。訓練の内容や結果についてまとめた報告書は、保護者様にもご覧いただけるよう事業所内に設置し、安全対策への理解と周知に努めております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○		利用者様の安全を最優先に考え、医療面での配慮が必要な場合には、保護者様と連携しながら必要な情報を共有しております。緊急時にも迅速かつ適切な対応が行えるよう、日頃から体制づくりと準備に努めております。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		食事提供は行っておりませんが、情報共有を行っております。利用者様のアレルギーの有無を事前に確認し、支援時に該当する物質との接触が起こらないよう十分に配慮しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		利用者様が安全に過ごせる環境を提供するため、安全計画を策定し、定期的な研修や訓練を実施しております。職員は、緊急時の対応や事故防止に関する知識・意識を高めながら、日々の支援において必要な安全管理の措置を講じております。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○		安全計画を策定し、保護者の皆様にもご確認いただけるよう、事業所内に設置しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリ・ハット事例が発生した際には、職員間で再発防止に向けた対策会議を実施し、その内容を記録していきます。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修を定期的にも実施し、職員全員が必要な知識と理解を十分に身につけられるよう努めております。また、虐待防止に関する方針および手順を明確化し、職員が常に適切かつ迅速に対応できる体制を整えております。	
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		身体拘束がやむを得ず必要となる場合には、その理由および具体的な対応方法について、事前に保護者様へ十分な説明を行っております。また、身体拘束の取り扱いや実施基準について明確にし、必要に応じて個別支援計画等へ記載しております。		